



子育て支援施設 & 催しのご案内

◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

事前の申し込みは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒にあそびにきてください。

※1回目10時30分から、2回目13時30分から

○1月7日(土) こまづくり

○1月14日(土) メルヘンタイム

○1月28日(土) 節分オニづくり

○2月4日(土) ソーマトロープをつくらう

ベルトカバー作り

【日時】 1月10日(火) 10時～12時

※10時～10時30分 身体測定

※10時30分～12時 ベルトカバー作り

【場所】 多久市児童館

【対象】 就学前の乳幼児とその保護者

【講師】 児童厚生員

【参加料】 無料

▼問い合わせ 多久市児童館 ☎75-6621

子育て支援センター (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

【日時】 毎週木曜日 (祝日休み) 10時～12時

【場所】 多久市児童館

◆わくわく広場

【日時】 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

◆子育て相談(電話相談可)

【日時】 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

人権教育 No. 237

とくに生

「そんなつもりじゃ」

30年ほど前の話です。私にとつて忘れられない苦い思い出があります。当時私が所属していた職場は、職員の関係が身近で大らかで、冗談をいつも言い合う明るい職場でした。私もその中の一員として、楽しく仕事をしていました。

ある日のこと、職場に夏みかんがありました。どこにでもあるような夏みかんでした。

私は、その夏みかんを見て、近くにあった40代の女性職員に対し、「この夏みかん、○○さんの肌んどしとう。」と軽い冗談のつもりで言いました。冗談で言葉が返ってくることを期待していたのですが、その女性から出てきた言葉は、「そがんこと言うたらいかん。誰にでも気にしとることのあ

あとよ。」という、強い口調で私をとがめる言葉でした。その女性にとつて私の言葉は、冗談では済まずことのできない、きつい言葉だったのです。私は「ドキッ」とすると同時に、自分の愚かさを痛感しました。軽い言葉で言った言葉が相手の心を傷つけてしまったのです。

このようなことは、誰にでもあり得ると思います。加害者になつたり、被害者になつたり。誰にでも言われたくない、許せない言葉があります。ましてや、いじめられたり、差別されたりしたらどうでしょう。いじめや差別をする側からすれば、冗談や些細なことでも、受ける側からすれば、到底許されないことなのです。常に、相手の立場にたつて物事を考えることを心がけたいものです。

人権・同和対策課長 前田 英文

市交際費の支出状況

▶平成28年度11月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分 累計	1 33	10,000 147,100
見舞い	今月分 累計	0 4	0 40,000
御祝	今月分 累計	4 45	38,800 224,600
賛助	今月分 累計	0 2	0 9,000
激励金	今月分 累計	0 0	0 0
接遇	今月分 累計	2 15	10,600 120,198
会費	今月分 累計	3 36	21,000 178,440
その他	今月分 累計	0 0	0 0
合計	今月分 累計	10 135	80,400 719,338

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課 秘書係 ☎75-2115

市民文芸

短歌

《麦の芽短歌会 互選》

前線の雨の過ぎればひそやかに
冷えしまりつつ 澄める山茶花

わが短歌は一味薄さと思ひつつ
じっくりじっくり 旨煮を煮おり 本村 則子

庭先の真白に咲けるサザンカに
嫁ぎし娘重ねておりぬ 福島那智子

何故秋は人を歌人に染めていく
君を想えば紅葉がひらり 野崎 隆幸

花鳥風月 愛づるゆとりを失くしゆく
日本の文化 転換期に生く 尾形 節子

俳句

《大石ひろ女 選》

俳諧と絵を楽しみにに去年今年
中嶋 清子

竜胆のなかなか咲かぬ壺の口
武富 律子

光年の時の流れや冬銀河
倉成 皓二

湯豆腐や髪のを束ねたる
おおやはな 田中あつこ

小春日や足の向くまま闊歩する
田中あつこ

川柳

《多久市川柳会 互選》

寒空に花一輪のたくましく
古井のぶこ

元旦に一年の計多すぎて
田中久美子

ダイエットおせち料理でリバウンド
田中正春

山道のこれからという八合目
西山 残月

信号の黄色やさしく引き止める
井上 東子